



東 北 方 面

街路の改善が

市況に與へる影響

宮城縣仙臺市内目抜き街の街路は今秋全部舗装工事が出来上つて交通上の面目を一新し、停車場前通りの電車軌道の工事も光禪寺通り角まで完成して將に開通せんとするに至り、この方面の新街路は工法も新しく大いに快感を與へるやうになつた、それに各町に於ける新政策が漸次進歩し陳列に裝

飾に爽快味を有する店舗等非常に多くなつたため仙臺市の商工界も正に一新时期を劃したかの如く思はれる、目下整理中の東一番丁の南部分が完成すると九間幅の大道が光禪寺通り角迄達するのだからこの一帯はいよいよ歡樂中心の巷となるであらう、殆んど新政策を終つた大町五丁目は大張り商業の樞軸となり、目下賣出し中の冬物市場は或る程度までこの新市街に盛られたのであるから従来とは比較し得ないほどの美を呈すると共にその賣行きなども不景氣の聲を裏切るほどの盛況であるらしい、新政策によつて新しく修飾をこらした店舗は豫想外の

商賣があるので寧ろその遅かりしを悔いてゐる有様だから近來互に相競つてこの舉に出づるのも決して無理ではなく、今後産業博の準備行為の進歩に伴れ一般の人氣はひたすら向上の一路を辿るのみと大に期待されてゐる。

名掛丁踏切を

地下道にする請願

宮城縣仙臺市名掛丁の鐵道踏切りはエックス道路の完成後急勾配の階段で聯絡を圖つてゐるが、交通路としての機能は全く滅却され壯年者でも危険を感じる有様なので、町内の商況は従つて不振を來し停車場前通り竝に西部名掛町の發展を直視しながら如何ともすることが出来ず町内有志者は豫て善後策に腐心してゐたが、今般仙臺市會及商業會議所に請願の手續きを執り地下道の建設方を鐵道大臣に陳情することを申合せ、有志數名を委員に擧げて奔走しいよ

いよ十月五日市會に議員連名の建議案を提出する運びとなつた、同踏切の地下道は幅三間内外の人道とした希望であつて、地元町民からは相當の寄附があり仙臺市當局でも經費幾分を提供することになるであらうから鐵道當局でも速に採用するものと推測されるが、町内では明春の産業博前に竣工せしめたい希望を有するので今や最も熱烈なる運動が開始されてゐる。

金華山道路改修

本年度から着手か

渡の波町祝田から萩の濱大原を経て鮎川港に至る約七里半の金華山道路の改修に關しては、縣に於ても産業道路ではあるし且は關係町村の熱誠に動かされて當局でも三年度から二箇年繼續の豫定を早め、本年度から着手することに内定し、いよ／＼近く工事着手を見ることになつたが、過日縣技師は三日間鮎川港から全道路に亘つて視察

した結果、總工費約二十二萬圓を要するものと見られ、その中約六萬圓は地元牡鹿郡町村で負擔することになつて居り、萩の濱村でも駄々をこねたが結局同道路の改修を見なければ同村はますます衰微し、遂に現在の戸數約五十戸をも支ふること能はざるに至るべく豫想されるので、五千二百圓の負擔と渡の波祝田間の架橋に際しても相當に寄附することに議決し、鮎川村の如きは道路改修には二萬圓の負擔を可決した位で金華山參拜者のみでも一年十萬人以上といはれるのが大半この道路によることになり、更に四五割乃至七八割の參拜者激増を見るだらうといはれるので鮎川港の發展は期して俟つべきと共に、沿道萩の濱大原村等半島裏沿岸の産業は大いに開發されるものと見られてゐる。縣に於ては豫定繰り上げの結果、來年仙臺市に開設される東北産業博覽會の開期までには大體完成するやうにと大馬力をかけ、鮎川地方民の如きも非

常な期待をもつて居り「完成は確實だが若し之が豫定の計劃通りすまなまいやうならば半島四ヶ町村は期成同盟會を作つても目的の貫徹を圖かるのだ」と鼻息頗る荒く、縣技師等の實地視察によつて地方民は大いに氣勢をあげて居る、兎も角産業大博覽會の開期までには道路及萬石浦の架橋も完成されるであらう。

北越方面

汽車の開通前に

道路の開鑿

新潟縣中魚沼郡田澤村では十一月三日田澤驛が開通すると云ふのにまた停車場道路が決定してゐない、これは村當局が決して放任してゐたわけではないが、縣の返答があいまいであつたので、それに引きづられ切迫した今になつて投げ出された様な形に

なつたので、國道から驛へ通ずる路は到底開通迄に間に合はないとあつてこれを延期し、先づ字田中の村道から驛迄三間幅百二十間を開鑿することに村會に於て決定した所が、現在最も發展し驛に關係深い山崎部落等では、前記田中部落に通ずる村道を改修して停車場道路となし、他は當分顧みないのでないかと騒ぎ出し、十月十二日役場樓上に道路大會を開いて意見を交換し、兎に角比較測量をした上決定ことにしたが本年は勿論間に合はないから取敢えず近く前記の田中から通ずる道路工事に着手して鐵道開通迄には竣工せしむる筈である。

東海方面

新國道の起點

御油橋が竣工

豫てから工事中であつた寶飯郡御油町地

内音羽川に架かつてゐる國道御油橋は昨今殆んど竣工し、偉容を見せてゐるが、今月中には豫定の通り完成する筈で、同時に御油橋から新に開鑿される國道も開通することになつてゐる。而して舊御油橋は可なり腐朽してゐたので、改築同様の修理を加へ

堅牢なものとなつたが、新御油橋が竣工すれば當然舊御油橋の通行者は激減し、大字缺間其他が寂寥を極むるであらうことは頗る明かな事實なので、これ等町民は大いに憂慮して居り、いづれ何とか紛擾を來すことは免れぬだらう、しかし一般通行者にとつては舊御油橋を通れば、御油署の前から急激に屈曲した道路を通行せねばならず、貨物自動車や自轉車等はしばしば同署の前で事故を起し頗る危険區域とされてゐたのが、新御油橋が開通すれば眞直ぐに行けるので、交通事故は根絶して頗る便利となるであらう。尙國府町では新國道の開通と同時に町の寂れることを心配してゐるものが

あるが、一部では却て將來の同國道に沿つて新街區を實現する事が出来るとして喜んでゐるものがある。

道路改良計劃

愈建直しを斷行

愛知縣に於ける道路の改良計劃は、去る大正九年道路法の實施されたのを期とし、縣下國縣道全般に對して時の小幡内務部長の手に依つて四千七百萬圓三十ヶ年計劃を樹て、大正十年度から實施され今日まで七ヶ年間此の方針に基いてやつて來たが、大正十二年郡制廢止と共に府縣道に移された所謂新府縣道五百里は、この改良計劃確立後であつた爲め此新府縣道に對して、僅かに毎年度限りとして五十萬圓宛支出して改良を施してゐるのみである。大正十三年の縣會以來一部縣議員中には國道と府縣道だけには一定の改良計劃がありながら、新府縣道には何等改良計劃のないのは均衡を失

するばかりでなく、地方發展の上にも甚だ遺憾であるから是非共新府縣道に對しても舊府縣道と同様に改良計劃を樹てられたいとの希望が年々續出してゐたが、何分財源難の折柄とて繼續費を見積ることが不可能なので遂に其の實現を見ないで今日に及んだ、然るに最近の府縣道交通量調査の結果新府縣道と雖も重要道路多數ある事を數字上に發見し、且つ昨年九月に内務省に於て特に重要道路として府縣道百五十里を指定せられ、此の指定府縣道改修については將來補助の途さへ開かれる模様となつたので縣土木部でもいよく茲に道路改良計劃の建直しを斷行する事となつて、先般來これが調査を急いでゐるが、今日迄に大體決定した所を見ると今回の道路改良計劃は極めて大規模なもので總額壹億圓の豫算を以て計劃され、この改良方法は國道は格別として府縣道は新舊を合して三級に分け、その第一を前記の内務省指定の府縣道とし、第

二を指定以外の府縣道中最重要道路を以て特別府縣道とし、殘餘の府縣道を普通府縣道として各々改良計劃を樹てるものであつて、これが改良繼續年限については未定であるが、大體指定府縣道にあつては尠くとも十五年を以て行ひ、又特別府縣道にあつては二十ヶ年位とし、普通府縣道は三十ヶ年乃至三十五ヶ年とされるらしく、然して此の一億圓の財源については、既に現政府に於て産業立國策の上から起債を許す方針であるから、縣としてもこれが起債を俟つて事業を行ふ筈である、縣土木部としては出來る限り今縣會に提出して直に來年度から實施せんと希望してゐるが、未だ豫算の一部分に未完成の點もあり、且餘りに事が重大である爲めなほ熟考の期間を要するの、來るべき縣會迄には間に合はず恐らくは、來年度臨時縣會に提出されるであらう。

豊橋市内の

御幸沿道の改修

豊橋土木工區出張所では 聖上陛下行幸御沿道の改修に全力を舉げてゐるが、厄介なることには撤水自動車や一般市民が軒先へ一時に大量に撒水する爲め、道路面が濕潤泥濘化して軟弱となり、荷物を山載した貨物自動車や荷牛馬車などが通行する都度可なり損傷されるのでほと／＼惱まされてゐる、なるべく今後は撤水度數を増し撒水量を減じ路面が軟弱にならぬ程度にしてはしい、又側溝板も改善して清潔になし塵芥箱腰掛椽等々は取片つけ見苦しくないやう一般に氣をきかしてもらひたい。

道路の新設方陳情

名古屋市中區正木町の有志數名は江川町線古渡橋から熱田線に通ずる道路を新設して自動車、荷馬車等が自由に通ずる様にし

て欲しいと十月八日三澤助役、鶴飼土木部長に陳情した、その理由は正木町を中心とした附近一帯は住家一千餘戸もあるに拘らず自動車の通行し得る道路は一線もなく火災の際は危険を感じ且交通上不便であると云ふのである。

御幸道路舗装の計劃

名古屋市では明秋の御大典に際し 天皇皇后兩陛下が本市へ行幸啓遊ばされ、名古屋離宮へ御成りになる御豫定と承はるのて、明年度の事業として名古屋驛から離宮に至る御幸道路の舗装工事を行ふ可く目下道路課に於いて計劃中であるが、市は之れを機會に鍋屋町通り、熱田傳馬町通り、萬松寺通り、圓頓寺筋の舗装工事を行ふ可く具體案を編成中であつて、此の經費は尠くとも數十萬圓に上る豫定である。

近畿方面

大阪驛前惡道路の

改修方申請

大阪の玄關口大阪驛前の廣道路は晝夜の別なく行人織るが如く、車馬の往來頻繁なるにも拘らず、同路面は驛の大改築を控へて居る爲め依然として土砂道であるため路面は甚だしく荒され、殊に雨降りの日には直ちに泥田化し通行すら困難を感ずるといふ有様で、市民は甚だ迷惑を感じてゐたが、大阪商業會議所では「かくの如き惡道路をその儘放任して置くことは大阪市の商工業の發展を阻害すること大なり」と云ふので率先してその改修工事を促す爲、十月廿六日午後同所に役員會を開いて左の様な決議をした。

決議

當市に於ける中央停車場にして關西交通の中樞たる大阪驛前の道路は人事の混雜甚だしく殊に雨天に於ては泥濘の爲往來者の困難名狀すべからざるものがある當に大阪の面目上遺憾なるのみならず交通事故頻々として起り爲に當市商工業の發展を阻害すること頗る大なり
惟ふに市當局に於ては大阪驛改築と共に當然之れが改修を企圖せらるべしと雖も現狀は一日も緩がせにすべからざるものあり依つて此際一日も早く應急改修工事に著手せられ以て當市幹線道路に於ける交通上の脅威を除去せられん事を切望す。

兵庫縣道路共進會

昨年度初めて開始した兵庫縣道路共進會は、本年度も引續いて開始された、參加團體は目下夫々奉仕作業を施行して居るが、本年度の參加團體は前年度の作業狀況其他

に鑑みて可成町村區域を一圓とした團體を以て参加する様獎勵した爲、縣下四百十九ヶ町村中三百五十四ヶ町村は一町村を區域路保全上多大の効果を収め得たものと謂ふ

年 度	参加團體人員	参加區域内作業道路延長			
		國	府	縣	町 村 道 計
本 年 度	三五、四七人	六〇、三〇丁	七五二、一六丁	二、三九三、三五丁	三、一五五、〇元
前 年 度	二〇、三三〇	五七、三二一	七〇二、一五	一、八三〇、元	二、六四三、二〇

として参加し、殘部の町村は地勢其他の關係上部落區域として参加した、即ち市部を除いて縣下一圓に亘つて加入を見たる状況であつて、之を前年度と比較して見ると本年度は参加人員に於て五萬六百人、作業區域の道路延長に於て五百十里も増加してゐる。又昨年度の作業成績は

作業延人員 四〇九、一七四人
 作業延時間 二、二八九、一五五時
 何れも盛況を呈した。(前原)

向本年は一層愛護思想を喚起するため、今夏以來一郡二三ヶ町村の割合で道路愛護映畫講演會を開催し映畫の説明、講演等は縣土木部から出張してその任に當ることにしてあるが、各地とも非常の歡迎を受けそれが參會者は、場所によつて異なるけれども少くも五百名、多い時は千數百名を得て

と云ふ結果を示してゐるが、之を一日の作業時間八時間として換算すれば、その作業

中國方面

團旗を掲げ道路修理

廣島縣賀茂郡内海跡村在郷軍人分會では曩に各班一日乃至二日間づゝ、里道修理を行つて道路愛護思想の普及に力めたが、十月十六日午前八時から豫て共進會参加の府縣道を修理するため、青年團及戸主會と協力總員百五十名は五分隊に分れ、各團體の表旗を掲揚して府縣道規定の作業方法を標準として終日熱心に兩側の除草側溝の掘上げ路面の鋪裝等目醒ましい活動の結果眞に美事な道路となつた、殊に大泊、日之浦部落民の如きは一里半を山越して参加し献身的作業振りを示した。尙少年赤十字團でも今後は時々修理することに決し散會した。

小學兒童の道路修理

廣島縣比婆郡敷信村大字高門には尋常四學年までの分教場があつて五年生以上は一里内外の道を同村板橋尋常高等小學校に通學して居るが同字から板橋校に通學する男女兒童約五六十名は數年前から日曜日毎に同地氏神社境内の掃除をなし率先して敬神の誠を致して居つたが更に昨年來同字内大小道路の小修繕手入れ掃除等毎日曝日に男女各受持を定めて作業に従事し女兒の手で困難なる作業ある場所は高學年の男兒之にあたり最近では同字内の道路は全く面目を改め非常に氣持ちよい良道となつたこれ等少年の社會奉仕的行動は今や一般に多大なる感動を興ふるに至つた。

九州方面

福岡縣道路愛護

成績良好

福岡縣では去る十月三日の勤儉強調第三日を以て道路愛護日と定め、土木課長以下各管區に出張し、又各土木管區所では各員分擔區域を定めて指導督勵に當つたが、縣土木課の發表した道路愛護日の成績は左の通りである。

宣傳と監督指導

我が福岡縣道路の維持修繕及監督指導の任にある縣土木課として

は、此貴重なる一日を通じて全縣下の青年處女團體、在郷軍人會其他の團體が公共物である道路に對し、何程迄眞剣味を持つて道路愛護の精神を發揮されるかに就て、深い興味と注意を以て之に臨んだが各土木管區事務所長は豫め各市町村當局へ道路愛護の徹底的實行指導の方法を打合すると共に道路愛護の宣傳ピラ、ポスター大小五十萬枚（各戸一枚）の割合を各市町村に配付して之が普及勵行に努めた。

道路愛護の方法

作業に従事した各團體は

青年團、處女會、在郷軍人會、消防組、道路愛護會其他各個人にて従事した仕事は主に路面の耳切り、側溝浚へ、水切り路面凹凸を直し砂利を填充する事、道路の日蔭となる障害樹木を伐採する事、其他一般交通に支障となる事項に付路面の整理を行ふた。

各地共成績良好

近來道路が吾人の生活に

重大なる關係ある事は一般に味得せられ且又社會教育の結果として青年處女其他各團體の道路愛護の精神は一層濃厚となりつゝあるがため、此日も一部分の町村を除いては各班の活動目醒しく殆んど全縣下の各市町村舉つて奉仕的に作業を力行し見事なる成績を納め得たのである。之に關しては指導監督の任に當つた諸君並に各種團體各位の熱心なる精勵に深甚の敬意と謝意を表し尙各地共自動車營業者諸君が愛護宣傳に多大の便宜を興へられたのは感謝に堪へない。